



報道関係者各位
プレスリリース

2009年11月17日
ABB 株式会社

ABB、サウジアラビアの大学へ電力を供給する1億2千万米ドル相当のプロジェクトを受注

～ サウジアラビア初の女子大に電力を供給する変電所 ～

(2009年11月10日 チューリッヒ発) 電力とオートメーション技術のリーディングカンパニーABBは、1億2千万米ドル相当のプロジェクトを、サウジ電力会社から獲得しました。これは、サウジアラビア初の女子総合大学となる Princess Nouah brint Abdulrahman University へ電力を供給するためのものです。

ABBは、3基のガス絶縁スイッチギヤ(GIS)変電所を納入します。GIS技術を使用することにより、変電所の規模を大幅に縮小することが可能となり、サウジアラビアの国内の電力、配電会社は、首都リヤドにある大学の敷地内に変電設備を設置することができます。

「ABBの変電所は、この格式の高い教育機関に信頼性と質の高い電力を、効率的な方法で供給します。コンパクトなデザインと信頼性の高さは、今回のような用途に大変適しています。」と、ABBパワーシステム責任者、ピーター・ロイプは述べています。

ABBは、380/132kV(キロボルト)1基と、132/13.8kV2基の変電所の設計、供給、設置および現地調整を担当します。プロジェクトは2011年に完了する予定で、当プロジェクトにはガス絶縁スイッチギヤ、変圧器、中圧スイッチギヤ、および補助システムの納入も含まれます。

当大学は、40,000人の学生を収容することを目的とした、50億米ドル規模のプロジェクトです。学内には40,000平方メートル規模のソーラーパネルを設置し、空調のための電力の18%をまかなうなど、省エネルギー、環境に配慮した要素が取り入れられています。

変電所は電圧レベルを調整し、電力を供給する送電および配電網の中核です。変電所は効率的な送配電を可能にするのに加え、電力網の保護、制御も行います。ABBは、空気絶縁およびガス絶縁方式変電所の分野で800kVに至るまでのさまざまな電圧レベルの変電所を世界中で1万件以上設置した実績があります。

ABBは、世界のおよそ100カ国に120,000人の従業員を擁する電力技術とオートメーション技術のリーディングカンパニーです。

■ABBについて (<http://www.abb.com/>)

ABBは、世界のおよそ100カ国に120,000人の従業員を擁する電力技術とオートメーション技術のリーディングカンパニーです。環境負荷を最低限に抑えながらお客さまの業務効率を最適化するソリューションの数々を、産業界と公益事業の皆さまに提供しています。

■ABB株式会社について (<http://www.abb.co.jp/>)

ABBの日本法人であるABB株式会社は、国内において電力およびオートメーション事業を、製造、販売、サービス分野にわたって展開しています。

また、ABBの日本国内における活動は、ABB株式会社と3つの合併事業から構成されており、ABBジャパングループとして約700名の従業員、12都市にわたる販売/サービスネットワークを擁しています。

【本件に関するお問い合わせ先】

ABB 株式会社

所在地: 〒150-8512 東京都渋谷区桜丘町 26-1 セルリアンタワー

担当: 広報部 フランクリン・ワン(Franklin Wang)

E-MAIL: jpabb.communications@jp.abb.com

TEL: 03-5784-6254

FAX: 03-5784-6281



報道関係者各位
プレスリリース